



# 地域子育て支援だより

## 2022年度 12月号 久宝まぶねこども園

TEL (072) 992-2033

11月が暖秋だったこともあり、12月に入り平年並みの気温でも、寒さが厳しく感じられると報じられています。

新型コロナウイルスの発症者が再び増加傾向にあり、また、インフルエンザとの同時発症についても報じられる中、ご家庭でも、うがいや手洗い・消毒で感染予防に努め、厚着をしすぎず、しっかりと食事をとり、元気に体全身を動かして遊び、真冬に備えて体力作りをしましょう。

継続して、地域開放のプログラムは中止していますが、次年度の入園準備としての園見学は実施していますので、園見学を希望される方は園までお問い合わせください。

### 園庭開放・親子教室のご案内

※今後の感染状況により、再開が決まりましたら子育て支援だよりにてお知らせします。

※ホームページに子育て支援だよりや給食だより、献立表を掲載しています。



## かぜからくる 急性中耳炎に注意

かぜをひいた後、気をつけたいのが「急性中耳炎」。鼻水が耳管（鼻と耳をつなぐ管）を通して耳に流れ込み、炎症を起こします。子どもは耳管が短くて太いため、急性中耳炎になりやすいのです。

高熱

症状

一時的な難聴、閉々感

激しい耳の痛み



予防

- 鼻水はこまめにとる
- はなは強くかまない。片方ずつ、やさしくかむ

繰り返しやすい、しんじつせい滲出性中耳炎に移行することがあるので、きちんと治すことが大切

## 油断できないかぜ

かぜは年齢が低いほど、中耳炎や気管支炎、肺炎などを起こしやすくなります。気管の弱いお子さんの場合は、のどがゼーゼーしたり、長引いたりする傾向があります。早めに診察を受けましょう。

### 冬のかぜによくある特徴

せき・鼻水・のどの炎症・発熱

呼吸器系にくるかぜ

下痢・おう吐

消化器系にくるかぜ

インフルエンザの症状も、急激な発熱とせきや鼻水など、通常のかぜと大きな変わりはありません。流行時は、医療機関を受診し、診断を!

